

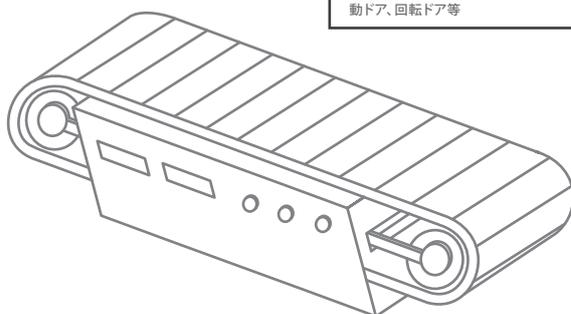
取り扱い 説明書

UOHL3240

UNIFIVE

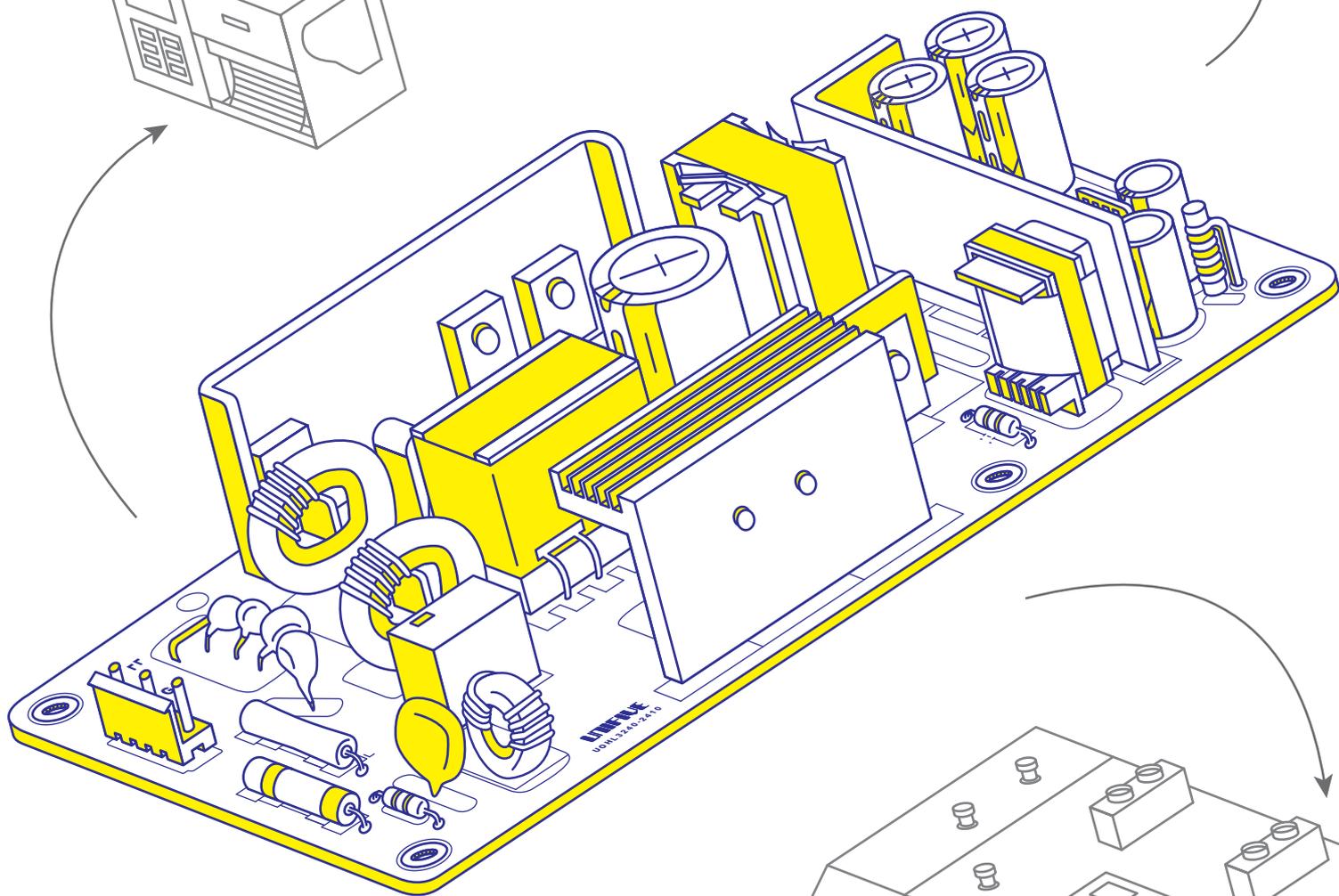
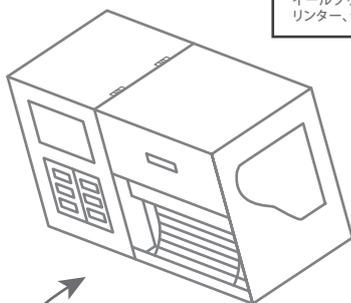
モーター駆動装置にも

工業用ファン、セルモーター、ベルトコンベアー、リフト、自動ドア、回転ドア等



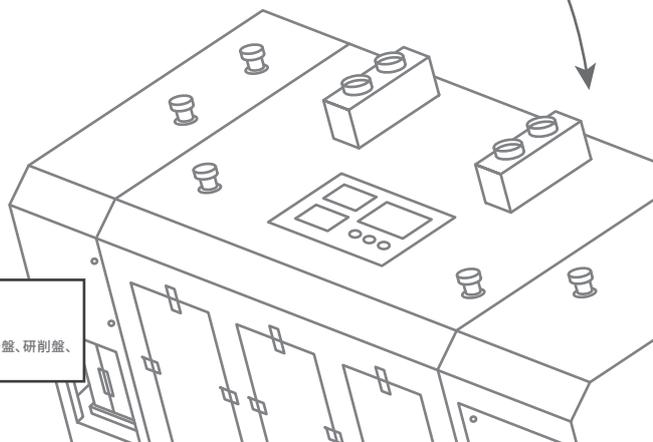
業務用プリンターにも

インクジェットプリンター、レーザープリンター、デジタイザ、ドットインパクトプリンター、サーマルプリンター、ラインプリンター、静電プリンター等



CNC工作機器にも

工作機械、フライス盤、ラッチ、中ぐり盤、ボール盤、研削盤、彫刻機等



1	実装・取付方法	1 - 3
	1.1 - 取付方法	
	1.2 - 取付箇所	
	1.3 - 接地	
	1.4 - デイレーティング	
	1.5 - 補償期間	
2	ピーク負荷	4
3	オプション・その他	5 - 6
	3.1 - オプションの説明	

UOHL
AC / DC 240W

1 | 実装・取付方法

1.1 - 取付方法

- 金属シャーシをご使用の場合、部品リードと金属シャーシの間の絶縁のため、 $d1, d2$ の寸法を守り、 $d1$ 間には8mmかそれ以上のスペーサーを入れてください。もしも $d1, d2$ の寸法未満になる場合は、電源と金属シャーシの間に、絶縁紙を挿入してください。

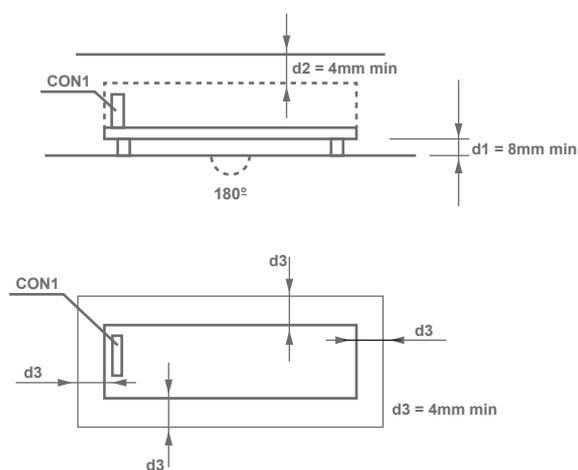
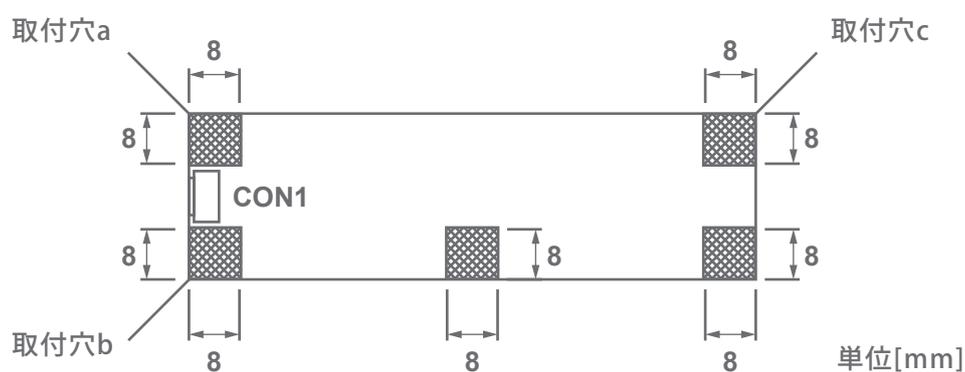


Fig.1.1 取付方法

- 本製品は、SMDによる面実装部品を使用しています。基板を捻ったり、曲げたりしないよう、取り付けには十分にご注意ください。

1.2 - 取付箇所

- 電源の取り付けねじ外径は、3mmをご使用下さい。
- ハッチング部範囲は、取り付け金属部の許容範囲です。
- 取付穴a,b,cは筐体の安全アースに接続してください。



UOHL3240 | 取り付け金属部の許容範囲

1.3 - 接地

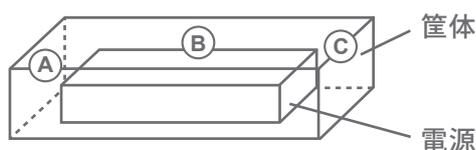
- 下記の3点をご確認ください。
 - ① CON1のFG端子を安全アースへ接続して下さい。
 - ② 取付穴を安全アースへ接続して下さい。
 - ③ 筐体を安全アースへ接続して下さい。

1.4 - デイレーティング

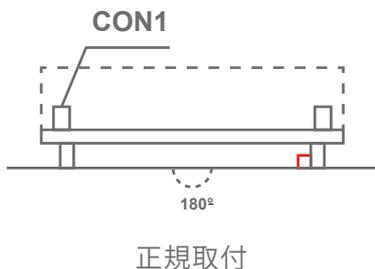
- お客様の取り付け方向などで、使用できる動作周囲温度が異なります。下記のデイレーティングカーブを参照して下さい。

- 動作周囲温度試験の実施点はポイントA,B,Cです。電源とポイントの距離は5cmです。

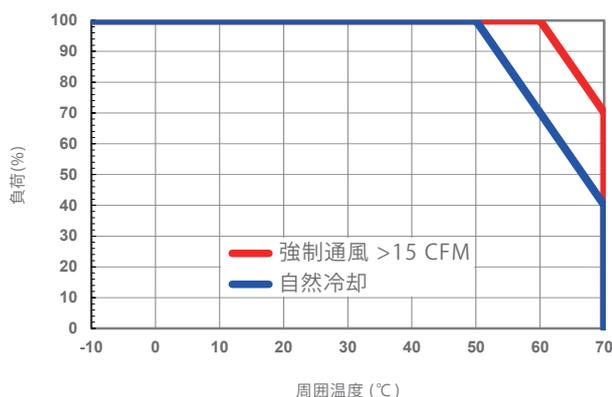
各ポイントの動作温度は超過できません。ディレーティングの条件が必要です。



- 取付方法



- ディレーティングカーブ

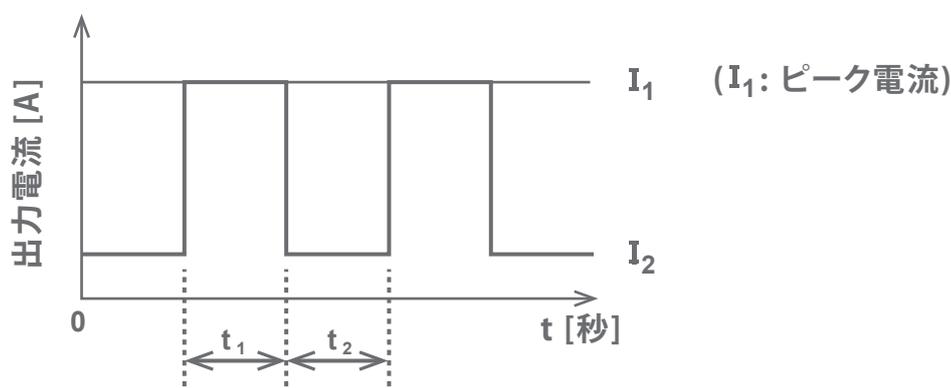


1.5 - 補償期間

冷却方法	平均周囲温度 (年間)	補償	
		$Io \leq 75\%$	$75\% < Io \leq 100\%$
自然冷却	Ta = 40°C またはそれ以下	5年	5年
	Ta = 50°C	5年	3年
強制通風	Ta = 60°C	5年	3年

2 | ピーク負荷

- ピーク負荷は下記の図を参照して下さい。

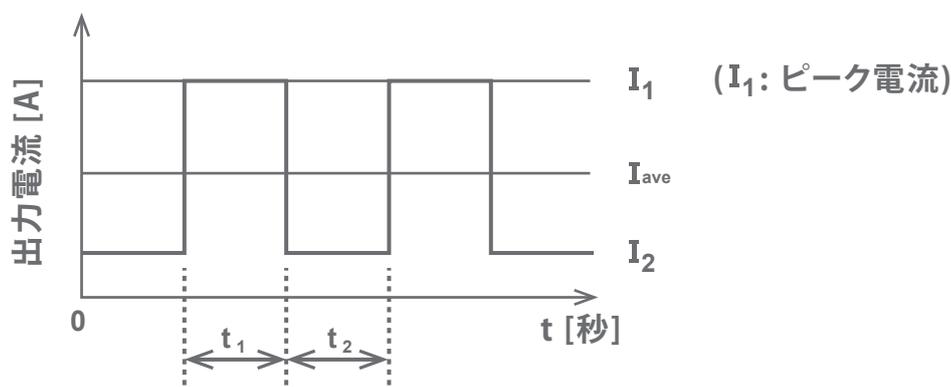


- ピーク電流 I_1 は20Aより低く、デューティは0.5より低いことが望ましい。

よって $t_1 \leq 10$ [sec], $\text{Duty} = \frac{t_1}{t_1+t_2} \leq 0.5$ $I_1 \leq 20\text{A}$

- 平均電流 I_{ave} は同等であるか、定格出力電流以下であることが望ましい。

$$I_{\text{ave}} = \frac{I_1 t_1 + I_2 t_2}{t_1 + t_2} \leq \text{定格出力電流}$$



3 | オプション・その他

3.1 - オプションの説明

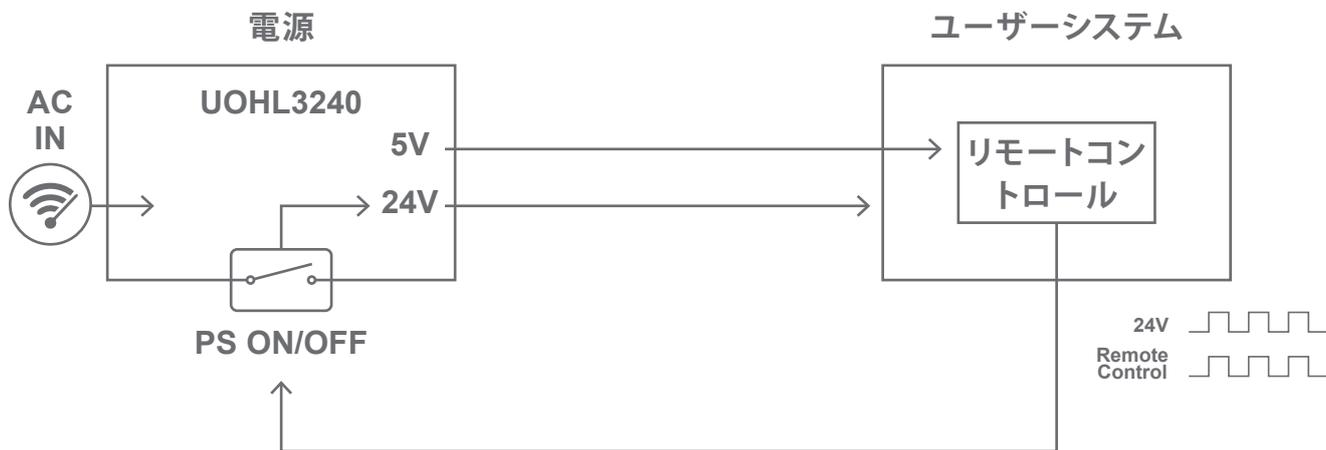
- -S は追加の5V出力。
- -CS はシャーシ及びカバー。
- -R オプション仕様品は出力ON/OFFのリモートコントロール機能が御座います。5Vの予備電源CON103で、ON/OFFのリモートコントロールにご使用頂けます。

外部電源のご使用も可能です。
(6ページのfig.3.1参照)

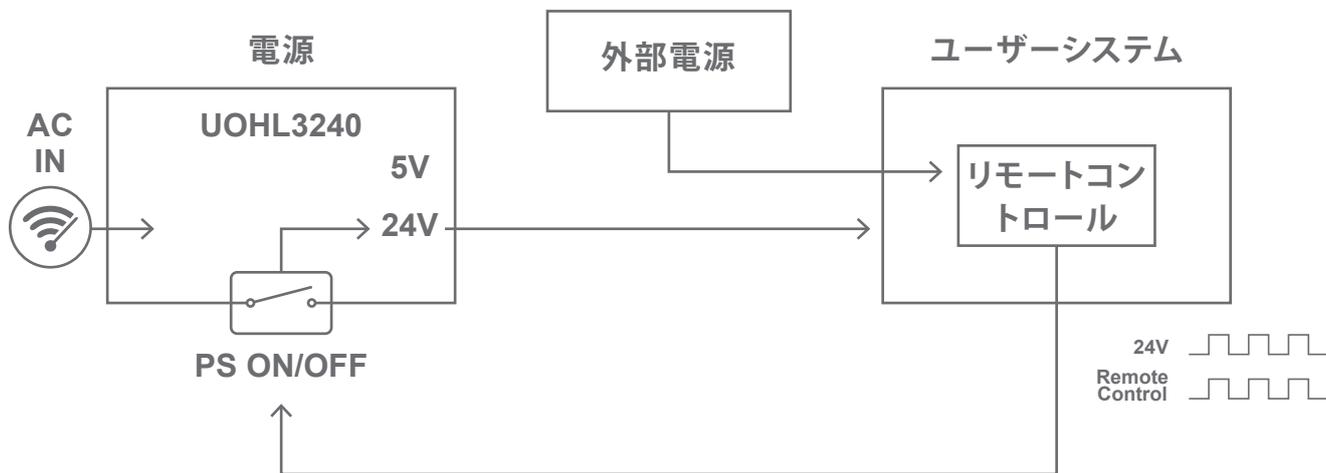
———— THE +24V OUTPUT IS TURN ON/OFF BY PS_ON SIGNAL ————

PS_ON	ACTION	LEVEL
LOW	TURN OFF +24V OUTPUT	0V-0.5V
HIGH	TURN ON +24V OUTPUT	4.5V-12.6V

使用例
①



使用例
②



リモートコントロールON/OFF回路使用例